
環境思想・教育研究

2020年 第13号

◆ 特集 「エコフェミニズムの今日的意義」

「エコフェミニズムの今日的意義」を考える.....	河上睦子	1
エコロジーとフェミニズムは共闘できるのか.....	浦田沙由理	6
フェミニズムの可能性をひらく ——サブシステムの危機/ケアの危機から考える.....	伊吹美貴子	15
エコフェミニズムにおけるエコロジーとフェミニズムの統合.....	古田睦美	22

◆ 論壇フロンティア

実在論の新たな展開.....	河野勝彦	27
「農」の思想ともう一つの工業化.....	岩佐 茂	36
労働の意味.....	アリエル・サレー/布施 訳	43

◆ 一般研究論文

道徳、倫理学、科学、そして「自分」 ——人新世の環境思想を問う.....	穴見慎一	45
環境倫理学と「実践」 ——環境プラグマティズムへの応答.....	井上浩朗	57

◆ 研究ノート

モダニズム建築様式の動物展示法への導入 ——バウハウスの芸術運動への生物中心主義の影響.....	並木美砂子	64
獣害の学びから〈いのち〉の学びへ ——野生生物管理をテーマとする実践教育から.....	関 陽子	73

◆ 書評

市場経済至上主義の陰で進む世界の新たな動きをビジョンとして提示 (古沢広祐『食・農・環境とSDGs——持続可能な社会のトータルビジョン』).....	三浦永光	84
現代の課題に、先達の知恵が「手引き」 (布施元、久富峻介、加戸友佳子、大倉茂、小森(井上)達郎、藤本ヨシタカ 『いま読み直したい思想家9人』).....	岩崎 茜	88
サケとサケをめぐる人びと、モノ、出来事、そしてその変容 (福永真弓『サケをつくる人びと——水産増殖と資源再生』).....	大倉 茂	91
多元的な世界観を、ひとつの世界に生かす (A.Kothari, A.Salleh, A.Escobar, F.Demaria and A.Acosta (eds.), PLURIVERSE: A Post-Development Dictionary).....	水野邦彦	93